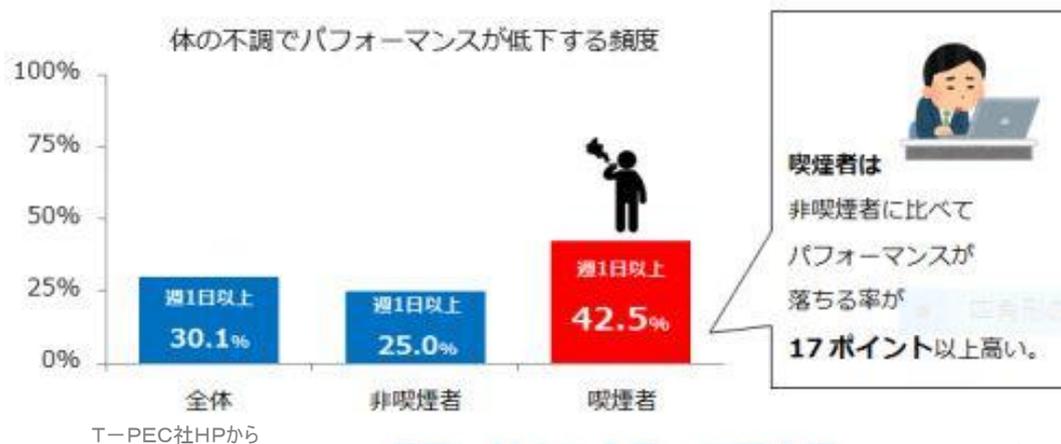


週刊 **タバコの正体**

ひとときの夏休みが終わりました。例年のように、まとまった活動ができなかったのは残念ですが、コロナウイルスと暑さに負けないよう気持ちを切り替えて2学期に臨んでください。

さて、2学期は3年生にとって卒業後の進路を決める時期です。就職するか進学するかでスケジュールは違いますが、すでに求人票を見て具体的に就職したい企業を選んでいる生徒も多いでしょう。そして将来、皆さんは何らかの職業につき働いていると思います。そこで下のグラフを見てください。

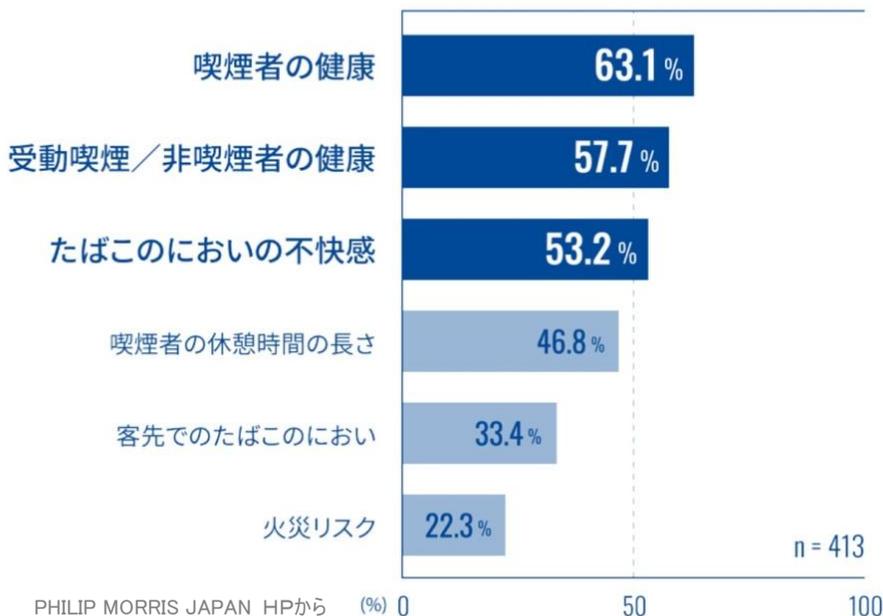
2016年に全国の会社員1500名対象に行った、「従業員の「仕事のパフォーマンスと健康に関する意識調査」の結果を示しています。体調不良で仕事の能率が低下していると感じる度合いが喫煙者の方がかなり高くなっています。タバコは見た目の健康に影響する前に、日常の体調にも悪影響を与えている事がうかがえます。



そして、企業の経営者の立場で従業員の喫煙に関する課題意識を調査したものが左下のグラフです。

喫煙者の健康が損なわれる事を一番心配していますが、タバコを吸うために仕事を

喫煙に対する企業の課題意識



抜ける事や不快なニオイも経営面の課題だと感じています。タバコは喫煙者本人だけではなく、企業の経営にも悪影響を与えている事がわかりますよね。

いかがでしょうか。将来どんなところで働いているかわかりませんが、自分の働きが会社に貢献できると実感でき、周りの人に喜んでもらいたいと思いますよね。そのためには、少なくともタバコは不要だと思いませんか。